



卓上1口 IH クッキングヒーター保証書

持込修理

本書は、お買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参・ご提示いただき、お申し付けください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間中でも次の場合には原則として、有料とさせていただきます。
(イ) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障および損傷。
(ハ) お買い上げ後の地震、水害、落雷、その他天災地変、および公害、煙害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
(ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
(ヘ) 本書のご提示のない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in japan.
- 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料期間修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にお問い合わせください。

※リサイクル店などによる再販売品については、弊社の責任の範囲ではありません。
※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。
※修理ご依頼品のご持参及びお持ち帰りの交通費、またご送付される場合の送料及びその他の費用はお客様の負担となります。
※保証の範囲は、修理・交換を限度とします。また、故障その他による逸失利益、その他製品使用上で生じた直接または間接の損害については、その責任範囲に含まれません。
※出張修理を依頼され、本体に原因がないと判断した場合は、保証期間中であっても出張料などを申し受けますので、あらかじめご承知おきください。

ご購入店様へ：必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

品番	SKJ-YA141H		
保証期間	対象部分	期間(お買い上げ日より)	保証の条件
	本体	1年	持込修理
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	お名前	様	
	ご住所 電話		
販売店	販売店名	印	
	ご住所 電話		

※個人情報の取扱いについて

弊社は、お客様の個人情報の保護に関する法律を遵守し、お客さまの個人情報の保護に努めます。
お客様の個人情報は、弊社製品の保証・アフターサービスのために利用し、他の目的には利用いたしません。
お客様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。
弊社は、お客様の個人情報が適切に管理されるよう、業務委託先に対して指示・監督を行うなど十分な注意を払います。

エスケイジャパン株式会社

【ご相談窓口】〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台 2-23-2
TEL.092-921-4210 Eメール: skjsupport@qtk.co.jp
電話受付時間 午前10時～午後1時、午後2時～午後5時(土・日・祝日を除く)

卓上1口 IHクッキングヒーター(家庭用) 取扱説明書



品番 SKJ-YA141H

保証書付(裏表紙)

このたびは、IHクッキングヒーターを
お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を
よくお読みいただき、
正しく安全にご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、
取扱いが不明な場合や、不都合が生じたときに
お役立てください。

もくじ

まず、付属品の確認を!	1
安全上のご注意	1~4
各部のなまえ	5
お使いになる前に	6
使える鍋、使えない鍋	7~8
加熱調理をする	9~10
揚げ物調理をする	11~12
保温を使うとき	13
切タイマーを使うとき	14~15
お手入れについて	16
エラー表示	16
修理サービスを依頼する前に...	17
修理サービスについて	18
仕様	18
保証書	裏表紙

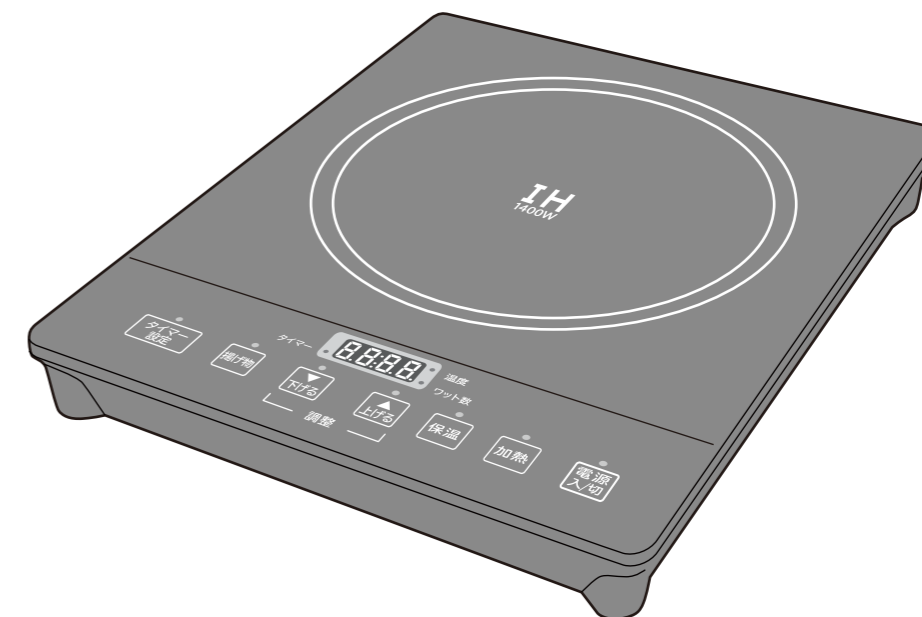
加熱
最大1400W
(7段階調節)

揚げ物
最大200℃
(6段階調節)

保温
70℃

ガラス
トップ

マグネット
プラグ



製品は日本国内用に設計されていますので、
国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

上手に使って 上手に節電

まず、付属品の確認を!

付属品

取扱説明書

(保証書付 裏表紙)



電源コード

付属品が割れたり、紛失した場合はお買い上げの販売店までお申し付けください。(有料)

安全上のご注意

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

このIHクッキングヒーター(家庭用)は、食品の加熱調理のためのものですので、これ以外のご使用は絶対にしないでください。この用途および一般家庭用以外(業務用等)での使用で発生した故障・修理事故その他の不具合については、責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

表示について

※ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。『危険』『警告』『注意』の3つに大別してお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

危険 取扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が高い内容を表示しています。

警告 取扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示しています。

注意 取扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を表示しています。

表示の例

※お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています(下記はその一例です)。

△記号は、「警告や注意を促す」内容のものです。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)を示しています。

🚫記号は、してはいけない「禁止」内容のものです。
図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)を示しています。

🔧記号は、必ず実行していただく「強制」内容のものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は差込みプラグをコンセントから抜く)を示しています。

※お読みになった後も、
お使いになる方が
いつでも見られる所に、
保管してください。

警告

差込みプラグは根元まで確実に差し込み、傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使わない。

●火災や感電の原因になります。



禁止

ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない。

●感電やけがの原因になります。



禁止

修理サービスについて

よくお読みください

(1) 保証書

●この説明書の裏表紙に保証書がついています。

保証書は、お買い上げの販売店で「販売店・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間:お買い上げ日から本体1年間

(2) 修理を依頼されるとき

●保証期間中でも

保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。

●保証期間を過ぎているときは

修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

製品名、品番、お買い上げ日、故障の状況(できるだけ具体的に)をご連絡ください。

●修理料金については

修理料金の内容は技術料、部品代となっております。

技術料:故障箇所の診断、修理及び部品交換、調整、修理完了時点検などの作業にかかる費用。

部品代:修理に使用した部品及び補助材料代。

(3) 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

(4) ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら

ただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

●お客様ご自身での分解・修理は危険です。

修理には特殊な技術が必要です。



分解禁止

(5) 修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご依頼ください。

仕様

種類	IHクッキングヒーター	定格電圧	AC100V	
外形寸法	幅	約280mm	定格周波数	50/60Hz
	奥行	約345mm	定格消費電力	約1400W
	高さ	約40mm	火力調節	200W/400W/600W/800W/1000W/1200W/1400W (7段階)
質量	約2.07kg (マグネット式電源コード含まず)	揚げ物	150℃/160℃/170℃ 180℃/190℃/200℃(6段階)	
コードの長さ	約2m	保温	約70℃(※)	

※温度は目安です。調理物の種類や量、鍋の大きさにより、実際の温度と異なる場合があります。

●製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

愛情点検	長年ご使用のIHクッキングヒーターの点検を!
	<p>こんな症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源コード、差込みプラグが異常に熱い ●電源コードに深いキズや変形がある ●焦げくさいにおいがする ●運転中に異常な音や振動がする ●製品本体に触れるとビリビリ電気を感ずる ●その他異常や故障がある <p>以上のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。</p>

修理サービスを依頼する前に

異常が生じたときは、以下の点をお調べになり、それでも症状が改善されない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
ボタンを押しても作動しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 差し込みプラグ・マグネット式プラグがはずれていませんか？ → 差し込みプラグ・マグネット式プラグを確実に差し込んでください。
加熱ランプが点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ● トッププレートに鍋をのせていない、または使えない鍋をのせていませんか？（エラー表示:E1） → 鍋の検知機能が働きました。使える鍋をのせてください。（7-8ページ） ● 鍋の位置が中央からずれていませんか？ → 鍋をトッププレート中央に正しく置いてください。 ● 調理の途中に鍋をトッププレートからはずしていませんか？ → トッププレートに正しくのせてください。
使っている途中で通電しなくなった	<ul style="list-style-type: none"> ● 調理の途中に鍋をトッププレートからはずしていませんか？ → 鍋をトッププレート中央に正しく置いてください。 ● 使えない鍋をのせていませんか？（エラー表示:E1） → 鍋の検知機能が働きました。使える鍋をのせてください。（7-8ページ） ● 加熱開始後2時間経過していませんか？ → 切り忘れ自動OFF機能が働きました。安全を確認してもう一度、操作しなおしてください。 ● 空焚きしていませんか？ → 鍋の中を確認後もう一度、操作しなおしてください。
調理中に「ブーン」や「ジー」と音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 「ブーン」音は内部の熱を外へ逃がすためのファンが回る音です。「ジー」音は通電音です。 → 異常ではありません。そのままお使いください。
調理中に鍋から音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 鍋の種類によっては、「ブーン」や「ジー」など共振して音が出ます。 → 異常ではありません。 鍋の位置を置きなおすと止まることがあります。
土鍋がなかなか加熱（沸とう）しない 時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> ● IH対応の土鍋を使っても、加熱に時間がかかることがあります。

警告

差し込みプラグや電源コードを交換したり、傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを乗せたり、束ねたりしない。



禁止

- 火災や感電の原因になります。
- 傷んだプラグやコードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。
- プラグやコードが破損したときは直ちに使用を中止し、当社ご相談窓口にお問い合わせください。

使用しないときは、差し込みプラグを抜き、本体からマグネット式プラグを取りはずす。



強制

- 絶縁劣化による感電や漏電火災、けがの原因になります。

お手入れの際は、差し込みプラグを抜き、必ず本体が冷めてからおこなう。



強制

- 感電やショートによる発火の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流 100V 以外では使わない。



禁止

- たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火・感電の原因になります。

差し込みプラグを抜くときは、コードを持たずプラグを持って抜く。



強制

- 感電やショートによる発火の原因になります。

プラグ先端にピンやゴミを付着させない。



禁止

- 感電したり、異常動作してけがの原因になります。

乳幼児にプラグをなめさせない。



強制

- やけど、感電、けがの原因になります。

差し込みプラグのほこりなどは定期的に取り除く。



強制

- 湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

使用中、差し込みプラグや電源コードが異常に熱くなったり、本社から煙や異常なおいが出るようなときは、直ちに使用を中止し、販売店にお問い合わせください。



禁止

- 傷んだプラグやコードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。

修理技術者以外は、絶対に分解、修理、改造を行わない。



分解禁止

- 発火したり、異常動作してけがや火災の原因になります。

吸気口・排気口や隙間にピンや針金などの金属類など、異物を入れない。



禁止

- 感電したり、異常動作してけがの原因になります。

本体やプラグに水をつけたり、水をかけたりしない。



禁止

- ショートによる感電や故障の原因になります。


鉄板など金属製のテーブルやアルミシートの上では使用しない。



禁止

- 異常加熱や異常動作による火災や故障の原因になります。

警告


トッププレートの上に以下のものを置かない  禁止

汚れ防止シート、紙、布など
●温度過上昇防止機能が鍋底の温度を正常に感知できず、鍋底が焦げたり燃えたりして発火や火災の原因になります。

カセットコンロ、カセットボンベ、アルミ缶、缶詰め、湯たんぽなど
●誤って加熱すると爆発し火災の原因になります。


レトルトパック、アルミ箔、アルミパック食品など
●破裂したり、赤熱して、やけどやけがの原因になります。

金属製スプーン、鍋のふたなど
●加熱によるやけどの原因になります。


トッププレートや操作部に衝撃を与えない。  禁止

●ひびが入ったり割れたりして、感電や異常動作してけがの原因になります。


●プレートに異常があった場合は、直ちにスイッチを切り、プラグを抜いて、使用を中止してください。

子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない  禁止


●やけど、感電、けがの原因になります。

不安定な場所や熱に弱い敷物の上、燃えやすいものの近く、滑りやすい場所などでは使わない  禁止


●鍋が滑り落ちたり、本体の熱により火災の原因になります。

水のかかるところや火気の近くで気は使わない  禁止


●発火、ショート、感電の原因になります。

ガスレンジやストーブの上に乗せて使わない。  禁止


●火災の原因になります。

調理中はそばを離れない  禁止


●油温が急激に上がり、発火の原因になります。

鍋はトッププレートの中央に置いて使用する  強制


●中央からずれると、具材の一部が異常加熱したり、鍋がプレートから落ちてやけどやけがの原因になります。

味噌汁やカレー、牛乳などを温める際は、火力を弱めにしてときどきかき混ぜる。  強制

●突然沸騰して飛び散り、やけどやけがの原因になります。

揚げ物調理中に油煙が多く出たら、すぐに電源を切る。  強制

●油が高温になっており、火災の原因になります。

揚げ物を調理をするときは  強制

・必ず揚げ物ボタンで調理する。(絶対に加熱ボタンでは調理しない)

・底が変形していない平鍋を使う。

・900mL以上の油で調理する。

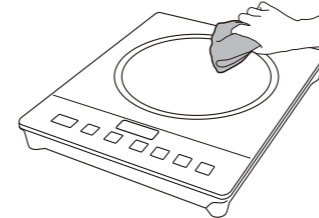
●鍋底が高温になりすぎ、温度過上昇防止機能が作動せず、発火ややけどの原因になります。

●油の量が少ないと、油温が急激に上がり発火の原因になります。

お手入れについて

お手入れの際は、必ず差込みプラグをコンセントから抜き、本体が冷えてからおこなってください。

本体・プレート

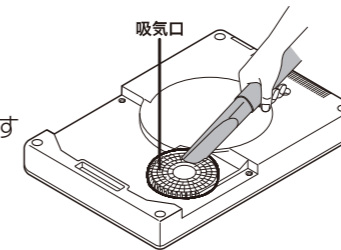


- 軽い汚れは絞ったふきんでふき取る。
- 油汚れは薄めた台所用中性洗剤をやわらかい布に含ませてふき取る。
- トッププレートの取れにくい汚れは、液体タイプの磨き粉を少量つけてこすり取る。

吸気口・排気口

掃除機でほこりを吸い取る

- ほこりが付いたまま使用すると故障の原因になります。

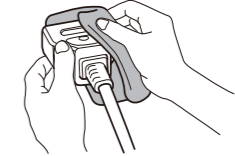


注意

- ・シンナー、ベンジンなど使用しない
- ・トッププレート以外に、磨き粉(粉末タイプ)やたわしを使わない
- ・水洗いしない
- ・ご使用のたびにお手入れをする
- 汚れたまま使うと、変色やこびりつきの原因になります。

プラグ

- 乾いた布でホコリや汚れをふき取る



エラー表示

ご使用の際、問題が発生すると、デジタル表示部に以下のエラー表示が出ます。

- エラー表示以外の異常が発生した場合は、17ページの「修理サービスを依頼する前に」をご参照ください。

(表示例:「E6」)



表示	原因	対応
E0	内部温度が高い	以下の内容を確認してください。 ・冷却ファンが止まっていませんか? ・吸気口、排気口を塞いでいませんか? ・周囲の温度が高くなっていませんか? ・本体の下に何か敷いていませんか?
E1	使えない鍋をのせている。 トッププレートに鍋がのっていない。 鍋の位置が中央からずれている。 スプーンなど鍋以外の小物を置いている。	形状、サイズ、材質が適していません。 使用できる鍋をお使いください。(7-8ページ) 鍋の位置を中央に移動してください。 スプーンなどのこもを取り除いてください。
E2 E3	電源の電圧が異常	タコ足配線をやめ、単独でコンセントを使用してください。またコンセントを変えてください。
E6	トッププレートの温度が高い。	空焚きをしていないかを確認してください。電源を「切」にしたあと、1時間ほど冷ましてから使用してください。
E7 E8 E9 EE	内部回路の故障。	お買い上げの販売店にご相談をお願いします。

《つづき》

5 切タイマーを確定したら

タイマー設定 押す

- デジタル表示部の「:」が点滅し、切タイマー時間が確定します。

お知らせ

切タイマーの設定時間は、「1分～9時間59分」です。残時間は1分刻みで減ります。

6 設定時間が経つと、ブザーが鳴り、自動的に電源が切れる

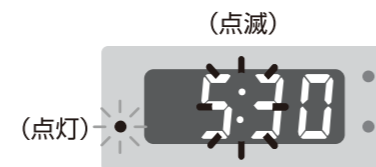
- 点灯中のランプとデジタル表示部が消灯します。

7 冷却ファンが止まってから差込みプラグを抜く

- 電源ボタンで「切」にしてから約1分後に冷却ファンが止まります。

お知らせ

- 切タイマーを取り消したいときは、再び「切タイマーボタン」を押して「時間」と「分」を「0:00」に設定します。
- 「加熱」調理中はデジタル表示部の火力(W)と切タイマー(時間)が切り換わり表示します。
- 「保温」中はデジタル表示部の温度(°C)と切タイマー(時間)が切り換わり表示します。
- 切タイマーを使っているときは、切り忘れ自動OFF機能は働きません。(6ページ)



注意

使用後しばらくは、トッププレートに手を触れない

- 使用後しばらくは、トッププレートが熱くなっていますので、やけどの原因になります。

冷却ファンが止まるのを待ってから差込みプラグを抜く

- 不意にけがをしたり、故障の原因になります。

警告

揚げ物調理中は、油の飛び散りに注意する。



強制

- ・鍋の内側に水滴がついたまま油を入れない
- ・油が適温にならないうちに材料を入れない。
- ・調理中は鍋に顔を近づけない。

- 火災ややけどの原因になります。

炒め物や焼き物など加熱調理するときはそばを離れない。



強制

- ・少量の油で調理するため、火気に注意する。
- ・火加減を弱めに調節して加熱しすぎない。

- 少量の油を使うため、油温が急激に上がり、発火の原因になります。

注意

専用のコードセット以外は使わない。コードセットは他の機器に転用しない。



禁止

- 発火、ショート、感電の原因になります。

吸気口・排気口をふさがない。



禁止

- 本体内部の温度が上がりすぎ火災・故障の原因になります。

磁力線が出ているので、磁気に弱いものを近づけない。



禁止

- 磁気の影響を受け、故障や本来の機能を損ねる原因になります。

揚げ物をするときは、他の器具(ガスコンロなど)であらかじめ油を加熱しない。



禁止

- 温度制御装置が正常に働かず、異常加熱し火災の原因になります。

空だきしたり、加熱しすぎない



禁止

- 鍋が熱くなり、やけどや鍋、トッププレートの破損・故障の原因になります。

本体に鍋をのせたまま持ち運ばない。



禁止

- やけどやけがの原因になります。

使用中、使用後しばらくは、トッププレートに手を触れない。



禁止

- 使用後しばらくは、トッププレートが熱くなっていますので、やけどの原因になります。

調理以外の目的で使わない。



禁止

- 異常加熱、異常動作による火災・やけどの原因になります。

冷却ファンが止まるのを待ってから差込みプラグ・マグネット式プラグを抜く。



禁止

- 不意にけがをしたり、故障の原因になります。

心臓用ペースメーカーをお使いの方は、本製品の使用にあたって医師とよく相談する。

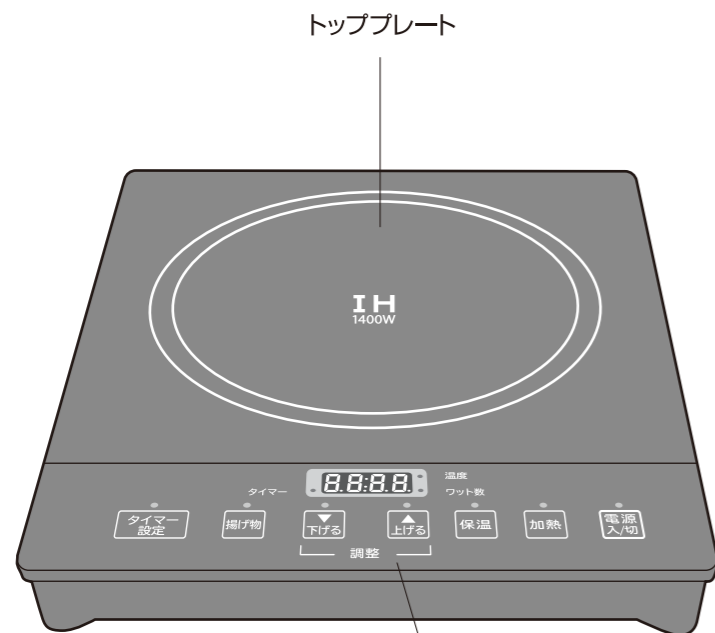


強制

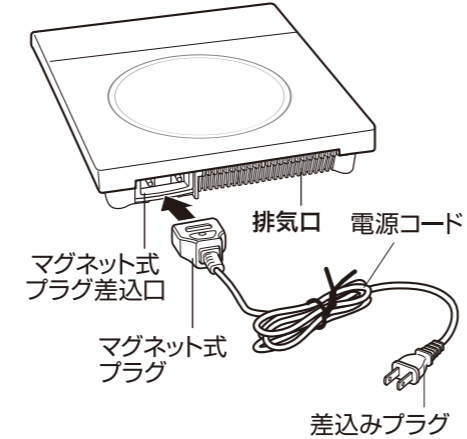
- 磁気線によりペースメーカーに影響を受けることがあります。

各部のなまえ

本体

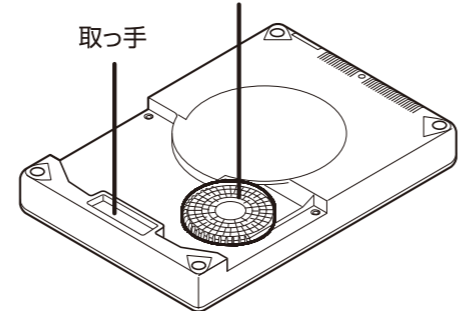


(背面)

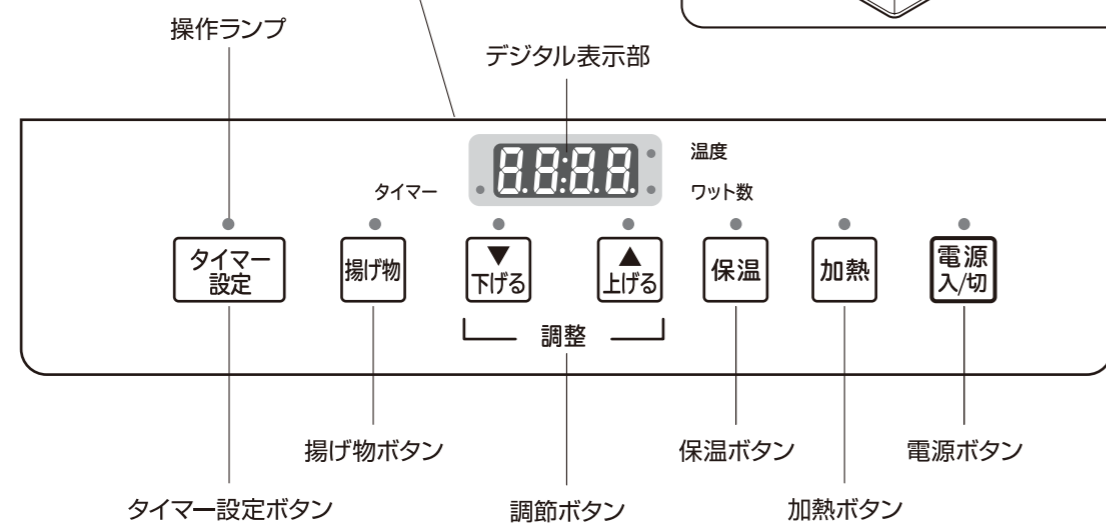


※マグネット式プラグを接続するときには、先端にクリップなどの金属片がないことを確認してください。

吸気口(底面)

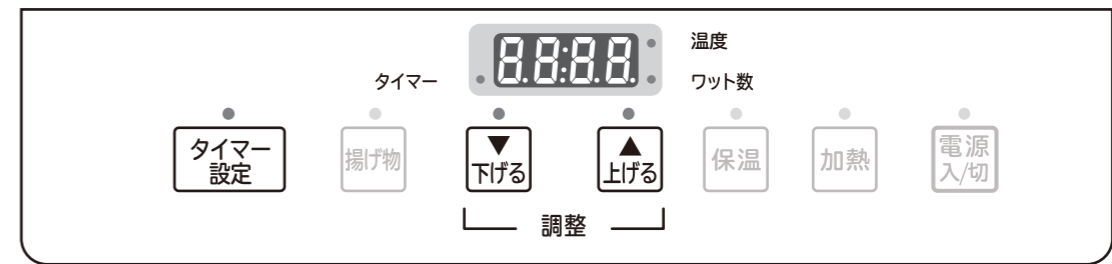


操作パネル



調節ボタン
・火力(ワット数)
・温度(°C)
・切タイマー(時間)を
・調節します。

切タイマーを使うとき



「加熱」「保温」で調理しているときは、切タイマー機能を使って設定した時間が経過すると自動的に電源が切れます。

1 調理中に

タイマー設定 押す

- 時間ランプが点灯し、デジタル表示部の「時間(0)」が点滅します。
- 「揚げ物調理」のとき、タイマーは使えません。

2 下げる 上げる 押して、「時間」を設定する

- を押すたびに時間が減ります。
- を押すたびに時間が増えます。
- 0~9時間の範囲で設定できます。

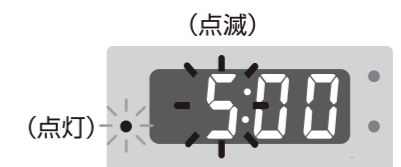
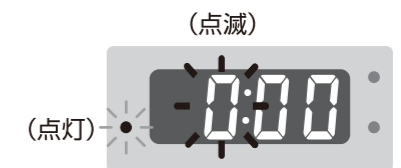
3 時間を設定したら

タイマー設定 押す

- デジタル表示部の「分(00)」が点滅します。

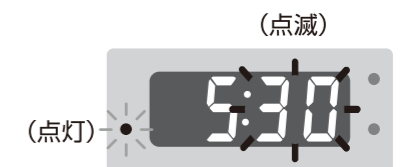
4 下げる 上げる 押して、「分」を設定する

- を押すたびに「分」が減ります。
- を押すたびに「分」が増えます。
- 0~59分の範囲で設定できます。



下げる 上げる

(切タイマーを5時間に設定した場合)



下げる 上げる

(切タイマーを5時間30分に設定した場合)

保温を使うとき



調理が終了した煮物や鍋物を、約70℃の温度で保温します。

- 1 マグネット式プラグを本体に接続する
- 2 差し込みプラグをコンセントに差し込む
- 3 保温したいものを入れた鍋物をトッププレートの中央にのせる
- 4 **電源入/切** 押す
●電源ランプ、加熱ランプ、揚げ物ランプ、保温ランプが点滅します。
- 5 **保温** 押す
●保温ランプが点灯し、デジタル表示部が「70」と表示し、約70℃で保温します。

切タイマーを使いたいとき (14 ページ)

調理を終了するとき

- 1 **電源入/切** 押して、「切」にする
●点灯中のランプとデジタル表示分が消灯します。
- 2 冷却ファンが止まってから差し込みプラグを抜く
●電源ボタンで「切」にしてから約1分後に冷却ファンが止まります。

お知らせ

- 調理中は、2時間以上操作しない状態が続くと、自動的に電源が切れます。切タイマーを使っているときは、切り忘れ自動OFF機能は働きません。



注意

- 使用後しばらくは、トッププレートに手を触れない
- 使用後しばらくは、トッププレートが熱くなっていますので、やけどの原因になります。
- 冷却ファンが止まるのを待ってから差し込みプラグを抜く
- 不意にけがをしたり、故障の原因になります。

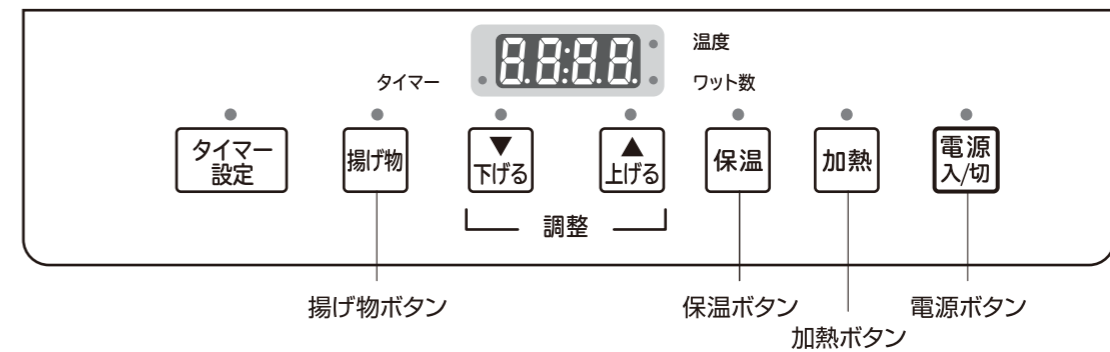
お使いになる前に

安全機能について

鍋検知機能	鍋が使用可能かどうか自動検知します。使えない鍋の場合、デジタル表示部に「E1」と表示し、電源が切れます。
鍋なし自動OFF機能	鍋をのせないで電源を入れると、デジタル表示部に「E1」と表示し、電源が切れます。
小物検知機能	スプーンなどの鍋以外の小物を置くと、デジタル表示部に「E1」と表示し、電源が切れます。
切り忘れ自動OFF機能	調理中は、2時間異常操作しない状態が続くと、自動的に電源が切れます。切タイマーを使っているときは、切り忘れ自動OFFは働きません。
温度過上昇防止機能	鍋底の温度が高温になりすぎると、デジタル表示部に「E6」と表示し、電源が切れます。
待機機能	電源ON後1分以上操作を行わなかった場合待機状態に戻ります。

- 「エラー表示」は、16ページです。

調理ボタンの切替について



- 調理中の急激な温度上昇による危険防止のため、右のボタン操作はできないようになっています。
- 調理ボタンを切り替えたいときは、いったん「電源ボタン」を押して「切」にしてから、再度設定し直してください。

調理中にできない操作

加熱調理中	→ 「揚げ物」ボタンを押す
揚げ物調理中	→ 「加熱」「保温」ボタンを押す
保温中	→ 「保温」ボタンを押す

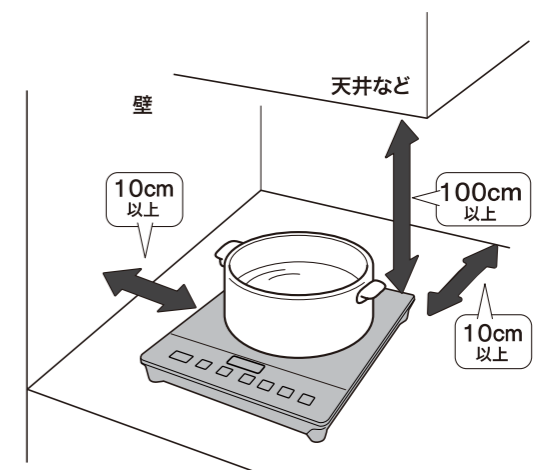
使用場所について

●壁や家具から離して使う

- 熱による変形・変色や火災を防止するため、右図のように周囲との距離を十分にあげてください。
- ・片側は解放してください。
 - ・吸気口、排気口周辺の周辺に障害物がある場合は取り除いてください。

●磁力線が出ているため磁気に弱いものを近づけない


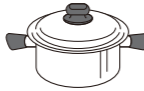




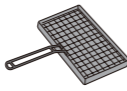
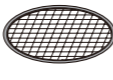

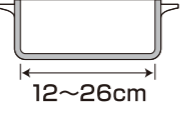
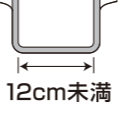
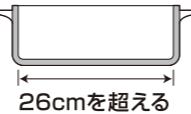


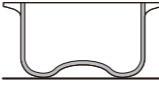

- ラジオ・テレビなどは雑音の原因になります。キャッシュカード・自動改札用定期券・カセットテープなどは記録が消える原因になります。



使える鍋・使えない鍋

加熱調理のとき

●事前に、鍋の材質や形状などを確認してからお使いください。



○ 使えます	✕ 使えません
<p>・鉄、鉄鋳物、鉄ホーロー</p> <p>・多層鍋 (外層や中間層に鉄などの磁性金属層があるもの)</p>  <p>・ステンレス (18-0: 鍋底に磁石が付くもの) (18-8/18-10: 鍋底に磁石が付かないもの)</p>  <p>・IH専用土鍋 ※形状によっては使えないものもあります。</p> 	<p>・銅、アルミ (非磁性金属非鍋)</p>  <p>・耐熱ガラス</p>  <p>・土鍋など ※IH対応の土鍋は使用できます。</p>  <p>・魚焼き網</p>  <p>・網</p>  <p>・アルミ箔製の容器 (コンビニエンスストアの食品の容器など)</p> 
<p>・直径12~26cmのもの ※形状によっては使えないものもあります。</p>  <p>12~26cm</p>	<p>・直径12cm未満のもの</p>  <p>12cm未満</p> <p>・直径26cmを超えるもの</p>  <p>26cmを超える</p>
<p>・底が平ら (トッププレートに密着する)</p> 	<p>・底が丸い (中華鍋など)</p>  <p>・底のそりがあるもの</p>  <p>・底の脚の高さがあるもの</p>  <p>※鍋底が薄いもの、反っているものは赤熱することがあります。</p>

お知らせ ●IH 対応の土鍋を使っても、加熱に時間がかかることがあります。

7   押して、温度を調整する

温度は以下の「6段階 (150~200℃の範囲)」に設定できます。


- 150℃ / 160℃ / 170℃
- 180℃ / 190℃ / 200℃

-  を押すたびに温度が10℃下がります。
-  を押すたびに温度が10℃上がります。

8 油の温度が適温になったら揚げ物調理をする

警告
調理中はそばを離れない
●油温が急激に上がり、発火の原因になります。

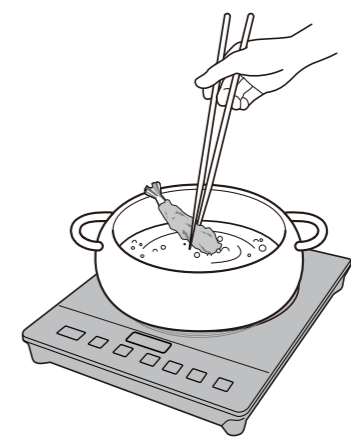
調理を終了するとき

- 1  押して、「切」にする
●点灯中のランプとデジタル表示分が消灯します。
- 2 冷却ファンが止まってから差込みプラグを抜く
●電源ボタンで「切」にしてから約1分後に冷却ファンが止まります。

お知らせ ●「揚げ物」調理では、切タイマーは使用できません。
●調理中はデジタル表示部の温度(℃)を表示します。

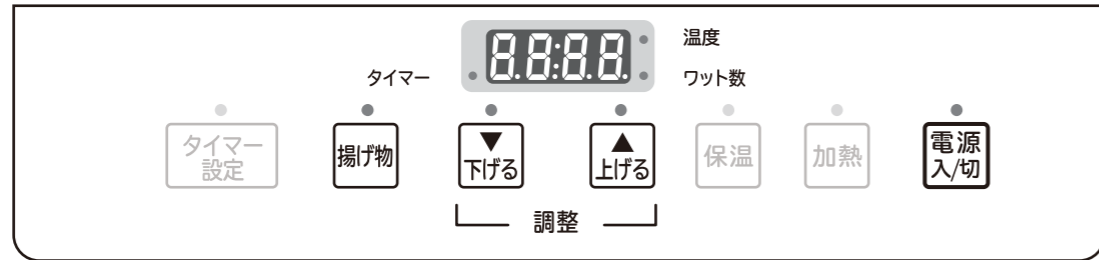


※温度を200℃に設定した場合



注意
使用後しばらくは、トッププレートに手を触れない
●使用後しばらくは、トッププレートが熱くなっていますので、やけどの原因になります。
冷却ファンが止まるのを待ってから差込みプラグを抜く
●不意にけがをしたり、故障の原因になります。

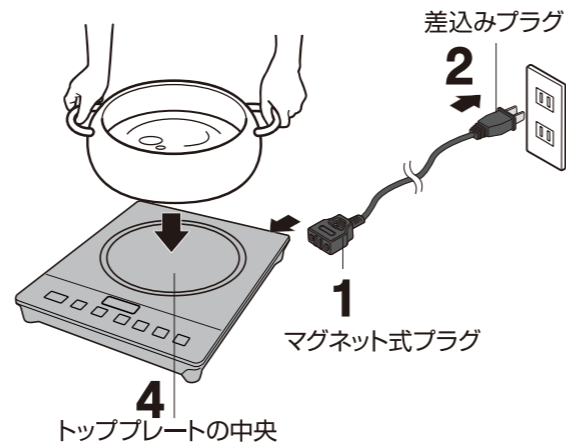
揚げ物調理をする



- 1 マグネット式プラグを本体に接続する
- 2 差込みプラグをコンセントに差し込む
- 3 揚げ物用の鍋に900mL以上の油を入れる



- 4 鍋をトッププレートの中央にのせる



- 5 電源入/切 押す
 - 電源ランプ、加熱ランプ、揚げ物ランプ、保温ランプが点滅します。

- 6 揚げ物 押す
 - 予熱が始まります (電源ランプ、揚げ物ランプ、温度ランプが点灯)
 - デジタル表示部に温度が表示されます。

警告

揚げ物をするときは、以下のことを守る

必ず揚げ物ボタンで調理する
絶対に加熱ボタンでは調理しない

「揚げ物調理」対応の鍋を使う
「鍋なし自動OFF機能」が作動して、加熱が停止したり、温度調節ができなくなる場合があります。

鍋は中央に置いて使用する
鍋底が高温になりすぎ、温度過上昇防止機能が正常に作動せず、発火ややけどの原因になります。

900mL以上の油で調理する
油の量が少ないと、油温が急激に上がり発火の原因になります。

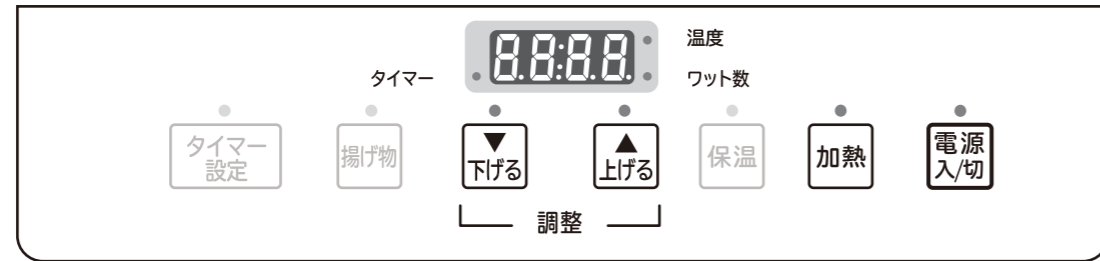


揚げ物調理のとき

●事前に、鍋の材質や形状などを確認してからお使いください。

○ 使えます	×	使えません
<p>●鉄、鉄鋳物、鉄ホーロー</p> <p>●多層鍋 (外層や中間層に鉄などの磁性金属層があるもの)</p>	<p>●銅、アルミ (非磁性金属非鍋)</p> <p>●耐熱ガラス</p> <p>●フライパン</p>	<p>●土鍋など ※IH対応の土鍋は使用できません。</p> <p>●ステンレス (18-0/18-8/18-10)</p>
<p>材質</p>		
<p>警告</p> <p>対応していない天ぷら鍋を使わない</p> <p>●「鍋なし自動OFF機能」が作動して、加熱が停止したり、温度調節ができなくなる場合があります。</p>		
<p>●直径12~22cmのもの ※形状によっては使えないものもあります。</p>	<p>●直径12cm未満のもの</p>	<p>●直径22cmを超えるもの</p>
<p>大きさ</p>		
<p>●底が平ら (トッププレートに密着する)</p>	<p>●底が丸い (中華鍋など)</p>	<p>●底のそり、でこぼこがある</p>
<p>底の形状</p>		
<p>●脚が付いている</p>		

加熱調理をする



- 1 マグネット式プラグを本体に接続する
- 2 差込みプラグをコンセントに差し込む
- 3 水や材料の入った鍋をトッププレートの中央にのせる

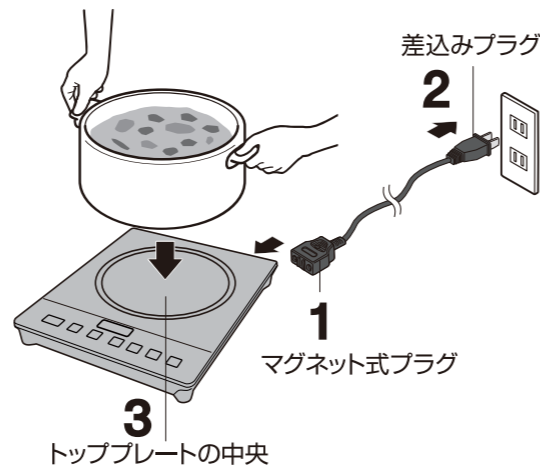
警告

底が変形していない平鍋を使う

- 中央からずれると、具材の一部が異常加熱したり、鍋がプレートから落ちてやけどやけがの原因になります。

鍋は中央に置いて使用する

- 鍋底が高温になりすぎ、温度過上昇防止機能が正常に作動せず、発火ややけどの原因になります。



- 4 **電源入/切** 押す
 - 電源ランプ、加熱ランプ、揚げ物ランプ、保温ランプが点滅します。

- 5 **加熱** 押す
 - 加熱が始まります (電源ランプ、加熱ランプ、ワット数ランプが点灯)
 - デジタル表示部にワット数が表示されます。

警告

調理中はそばを離れない

- 油温が急激に上がり、発火の原因になります。

- 6 **下げる** **上げる** 押して、火力(ワット数)を設定する
- 火力は以下の「7段階」に設定できます。

とろ火	(200W)
弱	(400W)
↓	(600W)
中	(800W)
↓	(1000W)
強	(1200W)
	(1400W)

- **下げる** を押すたびに火力(ワット数)が減ります。
- **上げる** を押すたびに火力(ワット数)が増えます。
- 1400Wで加熱設定した場合、加熱して5分後に自動的に火力が落ちて1200Wの火力になります。

切タイマーを使いたいとき (14 ページ)

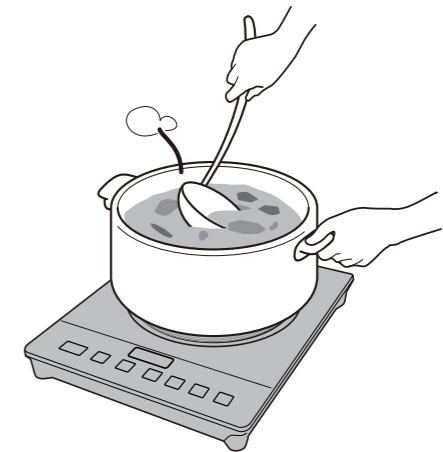
保温を使いたいとき (13 ページ)

調理を終了するとき

- 1 **電源入/切** 押して、「切」にする
 - 点灯中のランプとデジタル表示分が消灯します。
- 2 冷却ファンが止まってから差込みプラグを抜く
 - 電源ボタンで「切」にしてから約1分後に冷却ファンが止まります。

お知らせ

- 調理中は、2時間以上操作しない状態が続くと、自動的に電源が切れます。切タイマーを使っているときは、切り忘れ自動OFF機能は働きません。
- 調理中はデジタル表示部の火力(W)と切タイマー(時間)が切り換わり表示します。(切タイマーを使用していない場合は「火力(W)表示のみ」)



注意

使用後しばらくは、トッププレートに手を触れない

- 使用後しばらくは、トッププレートが熱くなっていますので、やけどの原因になります。

冷却ファンが止まるのを待ってから差込みプラグを抜く

- 不意にけがをしたり、故障の原因になります。